

全国女性会館協議会 第55回全国大会 分科会 報告書

参加者： 26人

分科会 C

男女共同参画推進活動の広がり～地域との協働～

○富山県における地域での男女共同参画を推進する取組みとして

⇒富山県男女共同参画推進員制度について説明

○事例発表

富山県男女共同参画推進員黒部市連絡会代表 高野 早苗 氏

- ・平成22年度黒部市連絡会での取組みについて

啓発ちらし作成、校区での地区活動（公民館活動等への参画）、歴代の推進員に活動の協力依頼

- ・（財）富山県女性財団との協働について

サンフォルテカレッジ（基礎入門編、講師派遣型、企画型）、黒部名水カルタの作成

- ・これからの推進員活動にむけて

男女共同参画の視点で地域の課題を解決する→実践的活動へ

○グループに分かれて話し合い、発表

発表要旨

- ・市町村、講座修了者、大学、近隣の女性関連施設、同じ建物に入居している他の機関、公民館（市民交流センターなど）、市民グループなど、様々な形で協働して男女共同参画を進めようとしていることがわかった。

- ・地域での男女共同参画を協働で進める上で、施設として何が求められているか？

⇒協働するものたちがWIN・WINの関係でやっていくこと

市民や行政から頼られるセンターであること

市民が抱えるニーズをキャッチするよう、常にアンテナを高くすること

センターのほうから出向いていき、切り込んでいく前向きが必要

- ・実際すでに行われている実践的活動としての事例

I T活用講座修了者によるインターネット販売事業

起業にチャレンジする女性たちを支援する手作り市

防災の面から男女共同参画を考える好事例の発信

防災ワークショップ

地域で働く女性のための就業支援事業

地元で働きたい女性と地元女性を採用したい企業との人材マッチング事業

